

単元別演習

【中3数学 | 因数分解】

【1】連続する5つの整数がある。最も大きい数と2番目に大きい数の積から、最も小さい数と2番目に小さい数の積を引くと、中央の数の6倍になる。このことを、中央の数を n として証明しなさい。

《栃木》

【2】2つの続いた偶数4、6について、 $6^2 - 4^2$ を計算すると20となり、4と6の和の10の2倍に等しくなる。このように「2つの続いた偶数では、大きい偶数の平方から小さい偶数の平方をひいた差は、はじめの2つの偶数の和の2倍に等しくなる。」ことを、文字 n を使って証明せよ。ただし、証明は「 n を整数とし、小さい偶数を $2n$ とする。」に続けて完成させよ。

《長崎県》

YouTubeチャンネルも見てね▶『ふじわら塾長』で検索!!

